

<報道発表資料>

カテゴリー:危機管理

令和 8 年 9 月 16 日

**令和 8 年熊本地震に係る埼玉 JRAT チームの派遣について
【第 2 報】**

一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）を通じた熊本県からの要請に基づき、埼玉県災害リハビリテーション支援チーム（埼玉 JRAT）を以下のとおり熊本県に派遣します。

1 派遣期間

- （1）令和 8 年 9 月 21 日（月曜日）から 9 月 25 日（金曜日）
- （2）令和 8 年 9 月 25 日（金曜日）から 9 月 29 日（火曜日）

2 派遣者

- （1）4 名

〈内訳〉

医師 1 名（埼玉医科大学総合医療センター）

理学療法士 1 名（上尾中央総合病院）

作業療法士 2 名（埼玉医科大学総合医療センター1、霞ヶ関南病院 1）

- （2）4 名

〈内訳〉

医師 1 名（埼玉医科大学総合医療センター）

理学療法士 2 名（日本赤十字社深谷赤十字病院 1、

埼玉県総合リハビリテーションセンター1）

言語聴覚士 1 名（埼玉医科大学総合医療センター）

3 派遣先

宇城地域・八代地域（予定）

4 活動内容

熊本 JRAT 指揮下での避難所支援業務及びそれに付随する業務

〈参考〉

○ これまでの派遣実績

- ・ 1 チーム 4 名 (医師 1、理学療法士 3)

○ JRAT (JAPAN DISASTER REHABILITATION ASSISTANCE TEAM) について

- ・ リハビリテーションの観点から避難所等で活動し、生活不活発病や災害関連死を予防することを目的とした災害支援チームです。避難生活では、環境の変化や心理的なストレスなどにより身体・認知機能の低下、歩行や日常生活動作の低下、エコノミークラス症候群などを生じやすくなります。これらの障害を予防するため、発災早期より活動しています。
- ・ 県と埼玉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（埼玉 JRAT）は、令和 6 年 11 月 22 日に災害リハビリテーション支援活動に関する協定を締結しました。